

家庭学習で使えるプログラミング教材（教科外）



おうちでCS

みんなのコードでは、その他にも、家庭でできる様々なプログラミング教材を提供しています。

「CS」は、コンピュータサイエンスを意味します。

私たちの生活のいろんなところにコンピュータが使われています。ここで紹介するアクティビティは、コンピュータがどうやって動いているのか、私たちの生活を、もっと楽しく、もっと便利にするために、コンピュータをどんなふうに使えるのかを学習することができます。

1時間からはじめられる動画教材です。プログラミング教材Scratchを使って、アニメーションを作ったり、学習したテクニックが生活のどんなところに使われているのかを知ることができます。動画には日本語の字幕が付きます。

CS ファースト

キャラクターをつくろう

宿題をわすれてしまったキャラクターをつくり、コードを使ってシチュエーションや動き、考え、セリフを表現します。

インタラクティブな発表

プレゼンテーションを作って、Scratch上でやりとりができるようにします。

会話でつくるものがたり

2つのキャラクターの会話をつくってお話づくりの中で会話がどんなやくわりをもつのかを学びます。

ナレーション

知っているお話を主人公としてプログラムをつくったり、ナレーターとしてお話をつくったりします。

たとえをつかった表現

比喩や類似、擬人化、イディオムなどをとおして、たとえを使った表現について学んでいきます。

ヒーローをつくろう

身の回りのヒーローをえらんでお話をつくりコードをつかってスーパーヒーローにしましょう！

このほかにも、「ありえない発見」「名前にアニメーションを付けよう」もあります。一人でも、保護者の方と一緒に、楽しく取り組みます。さあ、試してみよう。